



## 北アフリカ地域ニュース

### エジプト：ストライキ・デモに対する政府対応（4月10日付アルマスリ・アルヨウム紙他）

10日付アルマスリ・アルヨウム紙およびAP通信は、デルタ地域にあるマハッラ市を中心に起きたストライキ及びデモに対する政府の対応について概要以下の通り報じている。

1. ムバラク大統領の指示の下、Ghazl Al-Mehala Company for Spinning and Weaving の従業員に対して、新たな奨励金及び施設が提供される予定である。新たな奨励金は、米、砂糖といった日用品の提供を含む。また、従業員の通勤用に利用される社員用バスが100本増便される予定である。このほか、手頃な価格で入手可能な従業員用の住宅が建設される予定であり、従業員用の医療手当は、同社によって補償され、従業員1人あたりの食事代が18エジプト・ポンドから100エジプト・ポンドに引き上げられる予定である。
2. 治安筋によると、暴動が発生して以降、287人が拘留されているという。
3. The Nasr Company for Spinning and Weaving の約千人の従業員は、Ghazl Al-Mahla Company の従業員と等しく奨励金を求めた。政府は、Ghazl 社の従業員に対して1ヵ月分の給与に当たる奨励金の支払を決定している。
4. Nasr 社の従業員は、ストライキは従業員の権利を主張し、Ghazl 社の従業員が行ったように、大臣を連れてきて、自分達の不満を聞いてもらいうる唯一の方法であると述べた。
5. 治安当局は、キファーヤ運動のリーダーの1人であるジョージ・イスハク（George Ishak）を逮捕したことを明らかにした。

#### <参考> 2008年エジプトの物価動向

01-01 エジプト政府は、燃料油価の100%値上げを発表。

02-07 エジプトの金融政策委員会は、翌日物金利を0.26%引き上げて、預金金利を9%、貸し出し金利を11%にした。中央統計動員局は、13日、1月の物価上昇率は11.5%だったと発表。食料・飲料品が16.2%上昇したため。

02-28 エジプトのアルマスリ・アルヨウム紙は、エジプトは、過去3年間のパン不足に加え、食料品を中心に「過去の物価上率の中でも最も激しい」といわれる物価上昇が起きていると報道。

03-24 APは、最近の熱波もあり、パンを買う行列で争いがおき、2人が死亡し、熱波などで5人が死亡。ムバラク大統領は、軍にパン製造を指示。APは、毎日4時間、パン屋に行列して待つエジプト人を紹介。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799